

革新的研究開発推進プログラム (ImPACT) の概要

事項要求

1. プログラムの概念、スキーム

- ・先端研究開発の成果を産業や社会の変革につなげていくため、研究開発のデザイン力・マネジメント力と、我が国のトップレベルの研究開発力とを結集し、革新的な研究開発を強力に推進する。
- ・米国DARPAのモデルを参考に、実現すれば産業や社会のあり方に大きな変革をもたらす革新的な科学技術イノベーションの創出を目指し、ハイリスク・ハイインパクトな挑戦的研究開発を推進する。
- ・総合科学技術会議 (CSTP) が設定したテーマに対し、プログラム・マネージャー (PM) を厳選し、研究開発の企画から遂行、管理に至るまで大胆な権限をPMに付与して目標達成を求める。

2. テーマ設定

次の観点から“ハイリスク・ハイインパクト”なテーマをCSTPが決定

①非連続な変化でパラダイム転換をもたらす科学技術イノベーションによって、我が国の産業競争力を飛躍的に高め、豊かな国民生活に大きく貢献するもの

②我が国が直面する深刻な社会経済的課題に対し、従来の常識を覆す革新的な科学技術イノベーションによって、これを克服するもの

※国民の安全・安心に資する技術と産業技術の相互に転用可能なデュアルユース技術を視野に入れたテーマ設定も可能。

3. プログラム・マネージャー (PM)

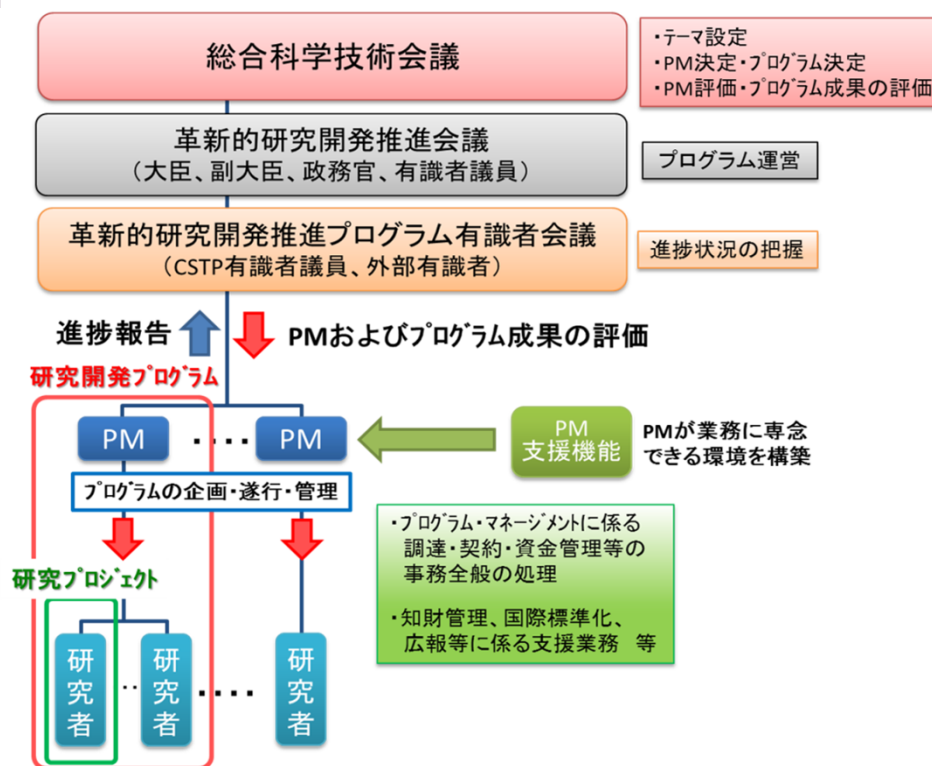
①役割と権限

- ・研究開発プログラムの企画・遂行・管理等、研究開発全体のマネジメント
- ・各研究者がおこなう研究プロジェクトの公募等と採択・遂行・管理等

②PMの決定方法

- ・CSTPがPMを公募し、提案内容・資質・実績等から決定

4. 体制と進捗管理・評価



予算計上先と資金の流れ、PMの身分・雇用等について更なる検討が必要なため、事項要求。今後、最先端研究開発支援推進会議で議論し、さらに具体化。